

Hi, friends 2 Lesson 1 第3時

6 本時の学習 (3 / 4)

(1)本時のねらい : アルファベットの小文字とその読み方を一致させるとともに、ある物を持っているかどうかを尋ねたり答えたりしようとしている。

(児童のめあて…例:アルファベットを持っているかどうかをたずねる言い方を知ろう!)

(2)評価規準 ○ある物を持っているかどうかを尋ねたり答えたりしようとしている。(外国語への慣れ親しみ)

○アルファベットの小文字を見て、読んだり聞いたりしている。(外国語への慣れ親しみ)

(3)展開

過程	児童の活動	学級担任 (T 1) の活動	・ 指導上の留意点 (コ)(慣)(気) 評価規準 < > 評価方法 ◆ 他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start !”	“Let’s start !”	
導入	OP.3【Let’s Chant】 How many penguins? ・リズムに合わせて歌う。 ○Hello friends 1 P.24【Let’s Chant 1】 Alphabet Chant ・小文字を見ながら言う。 ①誌面 P.23 ②黒板	・デジタル教材を聞かせる。 ・デジタル教材を聞かせる。 ・黒板に掲示用絵カード(小文字)を掲示する。	(慣)アルファベットの小文字を見て読んだり聞いたりしている。 < 行動観察 >
展開	○本日のめあてを知る。 ○持っているアルファベットを当てよう! ・代表児童はアルファベットの掲示用絵カードから10枚選び、他の児童に見せないように持つ。 ・他の児童は代表児童が持っているアルファベットを考え、やりとりをする。 “Do you have ○○?” 最初は“Yes”、“ No” だけでOK。 途中から“Yes, I do. / No, I don’t.” OP.4【Activity】 見たことがあるアルファベットの表示を書き写そう。 ○先生が選んだ表示を当てよう! ・先生の英語を聞いて、先生が選んだ表示を予想し、入っていると思うアルファベットを尋ねて、表示を当てる。 児童 A: “Do you have ○○?” 担任: “Yes, I do. / No, I don’t.”	・本日のめあてを伝える。 ・代表児童にカードを10枚選ばせる。 ・選ばなかった16枚のカードを黒板に順不同で貼り、他の児童に何がないか考えさせる。 ・最初は教師が代表児童に “Do you have ○○?”と尋ね、持っているかどうか尋ねる言い方を導入する。 ・代表児童の答えを“Yes, I do. / No, I don’t.”という言い方に替えていく。 ・慣れてきたら他の児童に質問させる。 ・見たことがなくても何を表す表示か予想できるものを選んで書いてもいいことを告げる。 ・活動を説明する。 ・1つの表示を選び、児童の質問に答えしていく。 ・どの表示かわかった児童に答えさせる。	☆掲示用絵カード (慣)ある物を持っているかどうかを尋ねたり答えたりしようとしている。 < 行動観察 >
挨拶	○ふり返しカードに記入し、発表。 ○終わりの挨拶 “Let’s finish !”	・ふり返しカードを配付。 何人かに発表させ、回収する。 “Let’s finish !”	☆ふり返しカード